

新しい大学院生に贈る言葉

研究科長 栗原 正仁

大学院情報科学研究科に入学された、留学生23名を含む206名の修士課程の皆さん、留学生11名と社会人9名を含む44名の博士後期課程の皆さん、ご入学おめでとうございます。

博士後期課程の方は、博士前期課程（修士課程）から引き続き大学院に所属されるわけですが、修士課程の方は、はじめて大学院を経験することになるので、ここで学部と大学院の違いを確認しておきましょう。

皆さんは、小学校から大学の学部まで、学校で様々なことを学んできたわけですが、それらはいずれも「上からの押しつけ」とでも言うべきものです。学ぶ科目が決まっており、それをそのまま受け入れるのが勉強でした。

大学院にも確かにその要素はありますが、多くの時間は、自分で自主的に決めた内容の勉強・調査・研究を行うために使われます。つまり、自分の好きなことを、好きなように勉強できる、ということであり、大学院はまさに最高学府、知の拠点として、皆さんが自分の個性に合わせて成長していくことを支援する場となっています。

このことを裏返すと、何を研究したいのか、何を学びたいのか、というような目的意識の希薄な人には、大学院では何もすることができず、つらい場になります。ぜひ、明確な目標をもって学んでください。

このように、学部での学びと大学院での学びは大きく異なりますので、学生に対する評価の基準も大きく異なります。「優秀な学生」と言った場合、その意味は、学部と大学院ではかなり異なるのです。

学部では、秀から不可までの5段階評価を4点から0点までで数値化し、その平均点であるGPAが唯一の評価基準といってもよいでしょう。そして卒業時のGPAの値の大きな学生が「優秀な学生」と

みなされ、表彰されたりします。

しかし、大学院では、研究業績というものが大きな比重を占めます。研究成果を学術論文としてまとめ、学会の論文誌のような定期刊行物に投稿し、専門家による査読（審査）を受けて、論文が掲載されると、それは大きな研究業績となります。その論文が英語で書かれ、国際的に流通する論文誌に掲載されるなら、それはさらに大きな研究業績です。

論文誌ほどではないかもしれませんが、国際会議の場で、英語で口頭発表を行うのも大きな研究業績です。また、日本全国から専門家が集まるような研究集会で研究発表を行うのもよいでしょう。

大学院では、このような研究業績やその他の活動を総合的に数値化し、その値の大きな学生が「優秀な学生」とみなされ、たとえば、在学期間中に貸与を受けた日本学生支援機構の奨学金の返還免除が受けられたりします。

皆さんはいま、学部のとときのゴールラインとは別の、1本のスタートラインに横一列に並んで一斉にスタートしたところですよ。皆さんの今後の「走り」に期待しますが、周辺の風景も楽しんで、有意義な大学院生活を送ってください。



研究科長挨拶

[左列] 6専攻長、[右列(奥から)] 2副研究科長、工学系事務部長

(本記事は、4月4日に開催された情報科学研究科入学式での研究科長挨拶に基づくものです。)

「産業技術フォーラム2011」を開催しました

平成23年2月28日（月）から3月4日（金）、「産業技術フォーラム2011」を開催しました。7回目の今回は幅広い分野から79社の参加があり、後半には大雪に見舞われるなどしましたが、無事に開催することができました。各社25分間の講演会と55分間の交流会が行われ、入社後活躍できる場の説明や、研究内容や技術開発などにおける現場の様子、技術者・研究開発者として働くことの楽しさや厳しさ、やりがいなどの経験談など、参加学生にとって貴重な情報収集の場となりました。

（情報科学研究科 就職企画室代表 金子 俊一）

GCOEプログラム国際シンポジウム

平成23年1月18日（火）、19日（水）の両日、北海道大学学術交流会館において、情報科学研究科グローバルCOEプログラム「知の創出を支える次世代IT基盤拠点」主催による第4回国際シンポジウム「GCOE-NGIT2011（知の創出を支える次世代IT）」が開催されました。

シンポジウムでは、Stuart Kauffman博士をはじめとする招待講演者による基調講演、ROV（＝有索無人潜水艇）プロジェクト特別セッションのほか、特に優秀な成果を上げた学生による学生選抜セッション、異分野共同研究プロジェクトセッションやポスターセッションが行われました。当日は学内外より多数の参加者を迎えて活気ある議論がかわされました。

（グローバルCOE 特任助教 伊藤 真純）

連携講座

「大規模離散計算科学講座」を新設しました

情報科学研究科は平成23年4月1日、コンピュータサイエンス専攻の連携講座として、「大規模離散計算科学講座」を新設しました。独立行政法人科学技術振興機構（JST）が設置するものとしては全国初の大学院連携講座です。本講座では、JSTが北海道大学に設置している「ERATO湊離散構造処理系プロジェクト」（*）と連携し、同プロジェクトに関わる著名研究者3名を客員教授として迎え、大規模データの効率的な表現手法や応用技術に関する幅広い研究開発と人材育成を行います。

（*）ERATO：戦略的創造研究推進事業。日本で最も権威ある研究プロジェクトのひとつで、科学技術の全分野から年間4～5件だけが選ばれます。

（コンピュータサイエンス専攻 教授 湊 真一）

平成23年度大学院入学者数

平成23年度北海道大学大学院情報科学研究科専攻別入学者数は次の表のとおりです。

平成23年度専攻別入学者数

専攻	定員	入学者数
複合情報学	24	30 [4]
	4	7 [2] ③
コンピュータサイエンス	24	28 [6]
	8	3 [2]
情報エレクトロニクス	39	43 [7]
	8	11 [1]
生命人間情報科学	33	38 [2]
	6	3 [1] ①
メディアネットワーク	30	34 [3]
	8	6 [2] ②
システム情報科学	27	33
	8	14 [3] ③
計	177	206 [22]
	42	44 [11] ⑨

・ 上段：修士課程、下段：博士後期課程

・ []：留学生（内数）

・ 丸囲み数字：社会人入試（内数）

平田教授が先端研究助成基金助成金を獲得

情報科学研究科生命人間情報科学専攻の平田 拓教授が研究課題「キラリティー磁気共鳴分子イメージング」において、日本学術振興会が交付を行う先端研究助成基金助成金（最先端・次世代研究開発支援プログラム）を獲得することが決定しました。本助成金の獲得は難しく、採択率は5%台でした。

平成23年度科学研究費補助金採択状況

情報科学研究科からの新規申請80件のうち、5月9日現在26件について採択内定が通知され、継続分47件と合わせて73件が採択の見込みとなりました。教員の転入・転出などに伴う増減を反映させた種目別の採択件数ならびに交付総額など、詳細は次号でお伝えします。

【人事異動】

[教授]

〔定年退職〕平成23年3月31日	
宮腰 政明	コンピュータサイエンス専攻 数理計算科学講座
雨宮 好仁	情報エレクトロニクス専攻 集積システム講座
河原 剛一	生命人間情報科学専攻 生体システム工学講座
本間 利久	システム情報科学専攻 システム融合情報学講座
〔採用〕平成23年4月1日	
本村 真人	情報エレクトロニクス専攻 集積システム講座 (NECシステムIPコア研究所研究部長より)

平成23年度情報科学研究科専攻長・各種委員会等一覧

●専攻長・副専攻長

専攻	専攻長 (任期：1年)	副専攻長 (任期：1年)
複合情報学専攻	鈴木 恵二	小野 哲雄
コンピュータサイエンス専攻	今井 英幸	有村 博紀
情報エレクトロニクス専攻	末岡 和久	村山 明宏
生命人間情報科学専攻	清水 孝一	渡邊 日出海
メディアネットワーク専攻	山本 強	小川 恭孝
システム情報科学専攻	小笠原 悟司	金子 俊一

●運営会議等

専攻等	運営会議 (任期なし)	専攻長会議 (職指定)	コース長会議 (職指定)
研究科長 (副工学部長)	栗原 正仁	栗原 正仁	栗原 正仁
副研究科長	宮永 喜一 高橋 庸夫	宮永 喜一 高橋 庸夫	宮永 喜一 高橋 庸夫
複合情報学専攻		鈴木 恵二 小野 哲雄	鈴木 恵二 小野 哲雄
コンピュータサイエンス専攻		今井 英幸 有村 博紀	今井 英幸 有村 博紀
情報エレクトロニクス専攻		末岡 和久 村山 明宏	末岡 和久 村山 明宏
生命人間情報科学専攻		清水 孝一 渡邊 日出海	清水 孝一 渡邊 日出海
メディアネットワーク専攻		山本 強 小川 恭孝	山本 強 小川 恭孝
システム情報科学専攻		小笠原 悟司 金子 俊一	小笠原 悟司 金子 俊一
1年クラス担任代表			遠藤 俊徳
2年クラス担任代表			富田 章久
(旧)情報工学科長			今井 英幸
(旧)電子工学科長			原口 誠
(旧)システム工学科長			金子 俊一
事務部長	阿部 哲夫		

●常置委員会

○委員長

専攻等	将来構想委員会 (職指定)	評価委員会 (任期：1年)	学務委員会 (任期：2年)	学術委員会 (任期：2年)
研究科長	○栗原正仁	○栗原正仁		
副研究科長	宮永喜一 高橋庸夫	宮永喜一 高橋庸夫	○高橋庸夫	○宮永喜一
複合情報学専攻	鈴木恵二 小野哲雄	古川正志	小野哲雄	古川正志
コンピュータサイエンス 専攻	今井英幸 有村博紀	Zuegmann Thomas	田中讓	工藤峰一
情報エレクトロニクス 専攻	末岡和久 村山明宏	本久順一	富田章久	福井孝志
生命人間情報科学 専攻	清水孝一 渡邊日出海	清水孝一	平田拓	遠藤俊徳
メディアネットワーク 専攻	山本強 小川恭孝	野島俊雄	荒木健治	長谷山美紀
システム情報科学 専攻	小笠原悟司 金子俊一	金井理	五十嵐一	北裕幸
教育企画室			渡邊日出海	湊真一
研究企画室				北裕幸
広報・情報室				
就職企画室				
安全衛生管理室				
事務部長	阿部哲夫	阿部哲夫		
事務課長	不動康則		不動康則	不動康則

●室

○室長

専攻等	研究企画室 (任期：2年)	教育企画室 (任期：2年)	広報・情報室 (任期：2年)	就職企画室 (任期：1年)	FD推進室 (任期：2年)	国際交流推進室 (任期：2年)	安全衛生管理室 (任期：2年)
研究科長							
副研究科長	○宮永喜一	○高橋庸夫	○宮永喜一		○宮高橋永喜一 庸夫	○高橋庸夫 喜一	
複合情報学専攻	川村秀憲	小山聡	山本雅人	鈴木恵二	井上純一	小山村聡	
コンピュータサイエンス専攻	喜田拓也	湊真一	中村篤祥	有村博紀	村井哲也	湊喜田真一 拓也	
情報工レクタロニクス専攻	有田正志	岡本淳	植村哲也	村山明宏	福井孝志	岡本正志 淳	葛西誠也
生命人間情報科学専攻	高橋誠	渡邊日出海	岡嶋孝治	渡邊日出海	高橋誠	渡邊日出海 高橋誠	村林俊
メディアネットワーク専攻	土橋宜典	伊藤敏彦	山本学	小柴正則	大鐘武雄	伊藤敏彦 土橋宜典	
システム情報科学専攻	北裕幸	五十嵐一	小野里雅彦	○金子俊一	山下裕	五十嵐北金 一裕幸	
事務課長	不動康則	不動康則	不動康則	不動康則	不動康則	不動康則	不動康則

●工学部委員会委員情報エレクトロニクス学科

所 属	コース長 (任期：1年)	教務委員会 (任期：1年)	学生委員会 (任期：1年)	入試委員会 (任期：1年)	評価委員会 (任期：1年)
副 工 学 部 長	栗 原 正 仁				栗 原 正 仁
全 学 教 務 委 員 会	高 橋 庸 夫	高 橋 庸 夫	高 橋 庸 夫	高 橋 庸 夫	高 橋 庸 夫
情 報 工 学 コ ー ス	鈴 木 恵 二	小 山 聡	井 上 純 一	鈴 木 恵 二	古 川 正 志
コンピュータサイエンスコース	今 井 英 幸	田 中 章	喜 田 拓 也	今 井 英 幸	原 口 誠
電 子 情 報 コ ー ス	末 岡 和 久	池 辺 将 之	池 辺 将 之	末 岡 和 久	雨 宮 好 仁
生 体 情 報 コ ー ス	清 水 孝 一	峯 田 克 彦	小 柳 香 奈 子	工 藤 信 樹	平 田 拓
メディアネットワークコース	山 本 強	荒 木 健 治	小 川 恭 孝	長 谷 山 美 紀	長 谷 山 美 紀
シ ス テ ム 情 報 コ ー ス	小 笠 原 悟 司	山 下 裕	金 子 俊 一	小 笠 原 悟 司	金 井 理

●工学部入試広報室

情報エレクトロニクス学科 (任期：2年)	井 上 純 一	峯 田 克 彦
-------------------------	---------	---------

●工学部 学科長・副学科長

学 科	学科長 (任期：1年)	副学科長 (任期：1年)
情報エレクトロニクス学科	鈴 木 恵 二	有 村 博 紀

●工学部将来構想委員会委員

学科長 (任期：1年)	鈴 木 恵 二
----------------	---------

●工学部 (旧) 学科長・副学科長

旧学科	学科長 (任期：1年)	副学科長 (任期：1年)
情 報 工 学 科 長	今 井 英 幸	鈴 木 恵 二
電 子 工 学 科 長	原 口 誠	福 井 孝 志
シ ス テ ム 工 学 科 長	金 子 俊 一	五 十 嵐 一

●全学教育「情報学」科目企画責任者

科目企画責任者 (任期：1年)	次期科目企画責任者 (任期：2年)
鈴 木 恵 二	北 裕 幸

[准教授]

(昇任) 平成23年4月1日	
田中 章	コンピュータサイエンス専攻 数理計算科学講座 (同講座 助教より)

[助教]

(採用) 平成23年4月1日	
椿野 大輔	システム情報科学専攻 システム創成情報学講座 (新規採用)
酒井 恭輔	情報エレクトロニクス専攻 (協) 量子情報エレクトロニクス講座 (平成22年12月1日電子科学研究所採用)

[特任教授]

(採用) 平成23年4月1日	
雨宮 好仁	情報エレクトロニクス専攻 集積システム講座 (同講座 教授より)
河原 剛一	生命人間情報科学専攻 生体システム工学講座 (同講座 教授より)
本間 利久	システム情報科学専攻 システム融合情報学講座 (同講座 教授より)

[客員教授]

(任期満了退職) 平成23年3月31日	
立石 哲也	生命人間情報科学専攻 (連) 先端医工学講座 (物質・材料研究機構 名誉フェロー)
(採用) 平成23年4月1日	
鷺尾 隆	コンピュータサイエンス専攻 (連) 大規模離散計算科学講座 (JST ERATO湊離散構造処理系プロジェクト グループリーダー)
白井 康之	コンピュータサイエンス専攻 (連) 大規模離散計算科学講座 (JST ERATO湊離散構造処理系プロジェクト 技術参事)
津田 宏治	コンピュータサイエンス専攻 (連) 大規模離散計算科学講座 (JST ERATO湊離散構造処理系プロジェクト グループリーダー)
菊池 正紀	生命人間情報科学専攻 (連) 先端医工学講座 (物質・材料研究機構 生体材料研究センター 無機生体材料グループ グループリーダー)

[事務職員等]

(昇任) 平成23年4月1日	
不動 康則	情報科学研究科事務課 課長 (情報科学研究科事務室 室長より)
(転出) 平成23年4月1日	
蟹口 宏幸	総務担当 係長 (文学研究科・文学部事務部係長へ)

岩佐 美穂	会計担当 係長 (財務部調達課係長へ)
伊藤 郁子	教務担当 主任 (工学系事務部教務課主任へ)

(転入) 平成23年4月1日	
水上 真吾	総務担当 係長 (国立高等専門学校機構 釧路工業高等専門学校総務課人事係長より)
浅野 美穂	会計担当 係長 (北海道大学病院医事課係長より)
(任期満了退職) 平成23年3月31日	
鈴木 ふぶき	グローバルCOE事務局 事務補佐員
秋田 祥子	グローバルCOE事務局 事務補佐員

平成23年4月1日付で情報科学研究科事務室が情報科学研究科事務課に改組されました。

【受賞】

[教員]

2010年12月2日	竹内 繁樹
情報エレクトロニクス専攻(協) 教授	
大和日英基金 第7回大和エイドリアン賞 (Daiwa Adrian Prize) 「光子を用いた量子情報科学技術—ミクロな領域を支配する基本物理原理である量子力学を利用した新技術の開発」	
2011年1月1日	小川 恭孝
メディアネットワーク専攻 教授	
IEEE 「for contributions to estimation techniques and antenna signal processing」により、フェローへの昇格が認められた。	
2011年3月4日	小山 聡
複合情報学専攻 准教授	
10th International Symposium on Web and Wireless Geographical Information Systems (W2GIS 2011). Best Paper Award, "Extraction and Geographical Navigation of Important Historical Events in the Web"	

[学生]

2010年10月9日	(受賞者の氏名等は賞名下に記載)
社団法人 日本生体医工学会北海道支部会 第49回生体医工学会北海道支部大会研究奨励賞	
	土屋 雅博
	生命人間情報科学専攻 博士後期課程1年(当時)
	「細胞シート延伸法を用いた細胞骨格構造が力学特性に与える影響の解明」
	水谷 祐輔
	生命人間情報科学専攻 博士後期課程3年(当時)
	「原子間力顕微鏡を用いた正常・老化・不死化細胞の力学統計解析」

2010年12月11日	巻口 誉宗 ¹⁾ 、井上 純 ²⁾
複合情報学専攻 1) 修士課程1年(当時) 2) 准教授	
The Korean Institute of Intelligent Systems and Japan Society for Fuzzy Theory and Intelligent Informatics, SCIS & ISIS 2010 Best Presentation Paper Award, "Anisotropy Measurement in Artificial Flockings: How Does One Design the Optimal BOIDS by Evolutionary Computation?"	
2010年12月24日	川端 玄太
システム情報科学専攻 修士課程2年(当時)	
特定非営利活動法人 国際レスキューシステム研究機構 第6回競基弘賞 2010レスキュー工学奨励賞「がれき内部空間における救助機器の移動性評価に関する研究」	
2011年1月24日	川口 雄揮
メディアネットワーク専攻 博士後期課程2年(当時)	
IEEE Sapporo Section, 2010 IEEE Sapporo Section Best Paper Award, "Design of Taper Structure for Highly Efficient Coupling between One-Dimensional Photonic Crystal Coupled Resonator Optical Waveguide and Straight Waveguide", IEEE/OSA Journal of Lightwave Technology (Vol. 27, No. 7, pp. 2924-2929, July 15, 2009)	
2011年3月1日	森 友揮
システム情報科学専攻 博士後期課程2年(当時)	
特定非営利活動法人 ヒューマンインタフェース学会 第11回ヒューマンインタフェース学会論文賞「把持力による皮膚変形を考慮したVibration Alert Interfaceの振動強度設計」	
2011年3月8日	赤穂 伸雄
情報エレクトロニクス専攻 修士課程2年(当時)	
IEEE Computational Intelligence Society, Japan Chapter, Young Researcher Award, 「バイポーラ型抵抗変化メモリ素子を用いたSTDPシナプスデバイス」	
2011年3月24日	長崎 晃
メディアネットワーク専攻 修士課程2年(当時)	
社団法人 電子情報通信学会北海道支部 平成22年度電子情報通信学会北海道支部 学生員奨励賞 「選択的に金属を導入したフォトニック結晶ファイバの偏光特性解析に関する研究」	
2011年3月25日	河東 孝
コンピュータサイエンス専攻 博士後期課程3年(当時)	
財団法人 船井情報科学振興財団 平成22年度IPJS論文船井若手奨励賞 "An Efficient Depth-first Search Algorithm for Extracting Frequent Diamond Episodes from Event Sequences", IPSJ Online Transactions, Vol.3, pp.1--12.	
2011年3月	須藤 拓真
システム情報科学専攻 修士課程2年(当時)	
社団法人 自動車技術会 2010年度大学院研究奨励賞「負荷分配制約の下での制御リアプノフ関数を用いた自動車のアクティブヨーレイトコントロール」	

新教員紹介

1. 最終学歴および学位、2. 前職、3. 専門分野



本村 真人 教授

情報エレクトロニクス専攻 集積システム講座

1. 昭和62年京都大学大学院理学研究科修士課程修了、博士(工学)
2. 日本電気株式会社システムIPコア研究所 SOCデザインTG 研究部長
3. LSIアーキテクチャ、並列アーキテクチャ、デジタル/メモリ回路



田中 章 准教授

コンピュータサイエンス専攻 数理計算科学講座

1. 平成12年北海道大学大学院工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)
2. コンピュータサイエンス専攻 数理計算科学講座 助教
3. 画像音響信号処理、機械学習理論



椿野 大輔 助教

システム情報科学専攻 システム創成情報学講座

1. 平成23年東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程修了、博士(情報理工学)
2. 新規採用
3. システム構造に注目した制御理論



酒井 恭輔 助教

情報エレクトロニクス専攻 (協) 量子情報エレクトロニクス講座

1. 平成19年京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)
2. 京都大学次世代開拓研究ユニット 特任助教
3. フォトニック結晶、ドーナツビーム

IST NEWS No.25 平成23年5月31日発行

発行：北海道大学大学院情報科学研究科 広報・情報室
(編集担当：山本 雅人・小山内 詔子・佐藤 健二)



情報科学研究科ホームページ

<http://www.ist.hokudai.ac.jp/>

